

心のケア活動 第18班 活動報告書

活動期間 平成23年6月18日(土)～平成23年6月23日(木)
 活動メンバー ころのケア要員 渡邊看護師
 主事 奥田

◎タイムスケジュール

日付	時刻	行動	詳細・移動手段・特記事項等
6月17日	17:45	見送り式	
6月18日	7:56	岐阜赤十字病院出発	高橋係長運転VOXYにて 大西看護副部長お見送り
	8:27	岐阜駅発	在来線(JR東海道本線)
	8:48	名古屋駅着	
	9:10	名古屋駅発	東海道新幹線
	10:53	東京駅着	
	11:08	東京駅発	東北新幹線
	13:29	仙台駅着	高山赤十字2名と合流
	14:07	仙台駅発	高速バス
	15:14	イオン石巻着	
	15:16	イオン石巻発	タクシー
	15:29	石巻赤十字病院着	唐津赤十字より 岐阜・高山班が 担当する石巻中学校・門脇中学校 に関しての引き継ぎ
	15:40	担当避難所別引き継ぎ	17班リーダーより全体に関する引 き継ぎ
	17:20	全体引き継ぎ	
		全体ミーティング	
	19:40	石巻赤十字病院発	本社調達レンタカー
	20:40	宿(新富亭)着	
	21:00	食事・自己紹介	18班全員で食事し自己紹介等行っ
6月19日	6:00	宿(新富亭)発	本社調達レンタカー
	6:50	石巻赤十字病院着	
	7:10	ミーティング	
	8:11	石巻赤十字病院発	
	8:35	石巻中学校着	
	9:00	石巻中学校ころのケア活動開始	
	11:10	石巻中学校ころのケア活動終了	
	11:15	石巻中学校出発	
	11:40	日和山公園到着 視察	
	12:00	日和山公園出発 休憩	
	13:00	石巻中学校到着	
	13:30	門脇中学校ころのケア開始	
	15:20	門脇中学校ころのケア終了	
	15:30	石巻中学校出発	
	16:00	石巻赤十字病院到着	
		ミーティング	
	18:30	石巻赤十字病院出発	
	20:00	宿(新富亭)着	
6月20日	6:00	宿(新富亭)発	本社調達レンタカー
	6:45	石巻赤十字病院到着	
	7:20	石巻赤十字病院出発	
		石巻港周辺視察	
	8:20	石巻中学校到着	
	8:30	門脇中学校ころのケア開始	
	9:00	門脇中ミーティング	
	11:10	門脇中学校ころのケア終了	
	11:20	石巻中学校出発	
		女川町周辺視察 休憩	

	13:00 石巻中学校到着 13:10 石巻中学校こころのケア活動開始 14:50 石巻中学校こころのケア活動終了 15:00 石巻中学校出発 15:30 石巻赤十字病院到着 ミーティング 18:30 石巻赤十字病院出発 20:00 宿(新富亭)着	↓
6月21日	6:00 宿(新富亭)発 8:00 石巻中学校到着 8:30 石巻中本部訪問 情報収集 9:00 門脇中ミーティング(本部) 9:30 門脇中ミーティング(救護所医療班) 9:40 門脇中学校こころのケア開始 11:30 門脇中学校こころのケア終了 11:40 石巻中学校出発 11:20 石巻中学校出発 12:00 昼食 休憩 13:05 石巻中学校到着 13:10 石巻中学校こころのケア活動開始 14:50 石巻中学校こころのケア活動終了 15:00 石巻中学校出発 15:30 石巻赤十字病院到着 ミーティング 18:30 石巻赤十字病院出発 20:00 宿(新富亭)着	本社調達レンタカー ↓
6月22日	6:00 宿(新富亭)発 8:00 石巻中学校到着 8:30 石巻中本部訪問 情報収集 9:00 門脇中ミーティング(本部) 9:30 門脇中ミーティング(救護所医療班) 9:40 門脇中学校こころのケア開始 10:00 門脇中学校こころのケア終了 11:00 石巻中学校こころのケア活動開始 11:50 石巻中学校こころのケア活動終了 12:00 石巻中学校出発 12:20 石巻赤十字病院到着 昼食 休憩 13:00 グループミーティング 15:00 全体ミーティング 引き継ぎ 17:45 石巻赤十字病院発 18:05 石巻駅着 18:30 石巻駅発 20:10 仙台駅着 20:35 ホテルレオパレス仙台到着 チェックイン	本社調達レンタカー ↓ タクシー 高速バス
6月23日	8:30 ホテルレオパレス仙台 チェックアウト 10:00 仙台駅発 12:08 東京駅着 12:33 東京駅発 14:21 名古屋駅着 14:30 名古屋駅発 14:48 岐阜駅着 15:10 岐阜赤十字病院着 15:40 業連会議にて出迎式	東北新幹線 東海道新幹線 在来線(JR東海道本線) 高橋係長運転VOXYにて

こころのケア活動について

今回私達は日本赤十字社こころのケア活動第18班として、福岡支部のグループ、徳島支部のグループ、我々岐阜支部の岐阜赤十字・高山赤十字合同グループ、さらに東京の臨床心理士会の心理士2名を加えた3グループ計14名で活動いたしました。活動場所は石巻市内の小中学校等の避難所で、私達岐阜グループは石巻中学校、門脇中学校を担当しました。避難所では石巻中学校に100名程度、門脇中学校に300名程度の方々が現在も過酷な避難生活を余儀なくされてみえました。避難所の状況としては、震災間もないころと比べると食料や生活必需品などの物資の面では安定して供給されつつあるようでした。しかし6月も後半に差し掛かるにつれ避難所内は大変蒸し暑くなってきており、冷蔵庫などの設備も無いことから、食品などの衛生面が危惧される状況になってきていました。またハエや蚊なども大量に発生しており、今後さらに暑くなってくるにつれ環境の悪化は明らかで、今後環境、衛生面の対応、改善が早急な課題と思われました。そのような過酷な状況の中避難所での生活を余儀なくされてみえる被災者の方々は、健康面はもちろん極度のストレスや災害時のPTSDなどで多くのご苦労、悩み、苦しみを抱えてみえる方もみえました。そのような方々に対して私達は避難所内を巡回し現在抱えてみえる不安や悩みに耳を傾けてまいりました。はじめのころはなかなかコミュニケーションもうまくいかずお話しいただけないケースもありましたが、血压測定などをきっかけにハンドマッサージなどを行っていくうちに徐々に心を開いてくださるようになりいろいろなお話をうかがう事ができました。最終日のころにはいろいろ話を聞いてくれてありがとうといった感謝の言葉も頂いたりし、非常に感極まる思いもありました。しかしながら小さい子供や高齢者を中心にこころの悩みを抱えてみえる方もたくさんおり、今後も引き続きこのようなこころのケア活動の必要性を強く感じました。